

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成17年6月2日(2005.6.2)

【公開番号】特開2002-31772(P2002-31772A)

【公開日】平成14年1月31日(2002.1.31)

【出願番号】特願2001-136238(P2001-136238)

【国際特許分類第7版】

G 02 B 26/10

B 41 J 2/44

G 02 B 7/00

G 02 B 17/00

H 04 N 1/113

【F I】

G 02 B 26/10 B

G 02 B 26/10 F

G 02 B 7/00 K

G 02 B 17/00 Z

B 41 J 3/00 D

H 04 N 1/04 104 A

【手続補正書】

【提出日】平成16年5月27日(2004.5.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光源と、前記光源から出射される光を回転により偏向する偏向手段と、前記偏向手段で偏向された光を反射するミラーと、前記ミラーで反射された光が照射される像担持体と、前記偏向手段で偏向された光を前記像担持体に結像するための複数のレンズと、を有する画像形成装置において、

前記偏向手段で偏向された光が前記像担持体に向かう光路に関して、前記複数のレンズは前記ミラーの下流側に設けられていることを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】

前記複数のレンズはそれぞれ走査レンズであることを特徴とする請求項1記載の画像形成装置。

【請求項3】

前記偏向手段は反射面を備えたポリゴンミラーを有し、前記複数のレンズの1つは前記ポリゴンミラーの反射面の倒れを補正することを特徴とする請求項1記載の画像形成装置。

【請求項4】

前記ミラーは前記光路において1つだけ存在することを特徴とする請求項1記載の画像形成装置。

【請求項5】

前記偏向手段は1つで複数の光を偏向し、前記偏向手段で偏向された複数の光のそれぞれに対して、前記ミラー、前記複数のレンズ及び前記像担持体が設けられていることを特徴とする請求項1記載の画像形成装置。

【請求項 6】

前記ミラーの配列ピッチと前記像担持体の配列ピッチは略同一であることを特徴とする請求項5記載の画像形成装置。

【請求項 7】

前記偏向手段、前記ミラー及び前記複数のレンズを収容する光学箱を有することを特徴とする請求項5記載の画像形成装置。

【請求項 8】

前記偏向手段は1つのポリゴンミラーを有し、前記ポリゴンミラーは2つの光を偏向することを特徴とする請求項7記載の画像形成装置。

【請求項 9】

前記光学箱は2つであることを特徴とする請求項8記載の画像形成装置。

【請求項 10】

光源と、前記光源から出射される光を回転により偏向する偏向手段と、前記偏向手段で偏向された光を反射するミラーと、前記偏向手段で偏向された光を結像するための複数のレンズと、を有する走査光学装置において、

前記偏向手段で偏向された光が進む方向に関して、前記レンズは前記ミラーの下流側に設けられていることを特徴とする走査光学装置。

【請求項 11】

前記複数のレンズはそれぞれ走査レンズであることを特徴とする請求項10記載の走査光学装置。

【請求項 12】

前記偏光手段は反射面を備えたポリゴンミラーを有し、前記複数のレンズの1つは前記ポリゴンミラーの反射面の倒れを補正することを特徴とする請求項10記載の走査光学装置。

【請求項 13】

前記ミラーは前記光路において1つだけ存在することを特徴とする請求項10記載の走査光学装置。

【請求項 14】

前記偏向手段は1つで複数の光を偏光し、前記偏光手段で偏光された複数の光のそれぞれに対して、前記ミラー及び前記複数のレンズが設けられていることを特徴とする請求項10記載の走査光学装置。

【請求項 15】

前記偏光手段、前記ミラー及び前記複数のレンズを収容する光学箱を有することを特徴とする請求項14記載の走査光学装置。

【請求項 16】

前記偏光手段は1つのポリゴンミラーを有し、前記ポリゴンミラーは2つの光を偏光することを特徴とする請求項15記載の走査光学装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するため、本発明は、光源と、前記光源から出射される光を回転により偏向する偏向手段と、前記偏向手段で偏向された光を反射するミラーと、前記ミラーで反射された光が照射される像担持体と、前記偏向手段で偏向された光を前記像担持体に結像するための複数のレンズと、を有する画像形成装置において、前記偏向手段で偏向された光が前記像担持体に向かう光路に関して、前記複数のレンズは前記ミラーの下流側に設けられていることを特徴とする。

又、本発明は、光源と、前記光源から出射される光を回転により偏向する偏向手段と、前記偏向手段で偏向された光を反射するミラーと、前記偏向手段で偏向された光を結像するための複数のレンズと、を有する走査光学装置において、前記偏向手段で偏向された光が進む方向に関して、前記レンズは前記ミラーの下流側に設けられていることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】